

和漢脩身書

河村與一郎編輯

卷八

71
259

大日本圖書會館				新書門
一	四	一	一	
冊	號	架	函	

K110.1
39
8

田中芳男閱正

河村與一郎編輯
櫻戸玉緒校字

和漢脩身書

版權免許

文求堂藏版

和漢修身書卷八

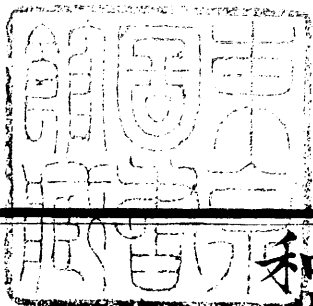
田中芳男閱正

河村與一編輯
櫻戸玉緒校字

第一章

○父母我ヲ生ムトイヘドモ。君ノ養ナ
ヒニアラザレバ。我身立タズ。君ノ禄ヲ
受ケ。ワガ身ヲ養ナフノミナラズ。父母
妻子ヲ養ナヒ。奴婢ヲ使ヒ。衣服居室器

見原
篤信
家道
訓



全上

物萬ノ用匱シカラズシテ。安樂二世ヲ
渡ルコト。偏ニ君ノ賜ナリ。是又父母ニ
並テ。其恩大ナリ。君ニ事フルニハ。我身
ヲ忘レテ。身ヲワガ物トスベカラズ。君
ニ奉ゲ置ベシ。是君ニ委ヌルナリ。
○書ヲ讀習ヒタル師ヲ。句讀ノ師トイ
フ。其勞甚ダシ。藝術ノ師ハ。又其次ナリ。
是等ハ。君父聖人ノ恩ニハ。並ベガタシ

評魯
語

トイベドモ。其苦勞ノ恩。忘ルベカラズ。
此外。人ノ生涯ニハ。恩ヲ受ルコト多シ。
凡ソ人ノ恩ヲ受ケバ。心ニ銘ジテ。忘ル
ベカラズ。一言ノ情ヲモ感ジ。一事ノ志
ヲモ。心ニカケテ思フベシ。人ノ情アレ
ドモ感ゼズ。人ノ志ヲモ。空シクスルハ。
無下ニ心ナキナリ。
○父ノ命ヲ聽カザル者ハ。則不孝トシ。

張揚
子園
語訓

君ノ命ヲ聽カザル者ハ則チ不忠トス。其
或ハ天命ヲ聽カザル者ハ獨責ナキヤ。
君父ノ命ハ或ハ可否ノ間ニアレドモ。
教ヲ設クル者猶逆フ勿レ。怠ル勿レト
曰フ。況ヤ天命ハ大公至正ニシテ不善
アルナシ。何ヲ苦ミテ命ヲ受ケザルヤ。
○父子兄弟夫婦ハ人倫ノ大ナルナリ。
一家ノ中。惟此三親ノミ。稍乖張アルベ

全上

カラズ。父子ハ尤モ其本ナリ。一處乖張
スレバ。即チ處々乖張ス。安ンゾ此ニ缺ケ。
彼ニ全キ者アランヤ。古ヘヨリ。人倫ノ
變。禍敗ヲ貽ス所。常ニ數世ニ及ブ。天道
然リ。
○一族ノ人。賢アリ不肖アリ。賢者ニ在
テハ。當ニ祖宗均愛ノ心ヲ體シ。曲サニ
保護ヲ加ヘ。一人ヲモ。所ヲ失ナハシメ

ナルベシ。富貴貧賤ニ論ナク。カクノ如クナラザルナカレ。孟子所謂之ヲ親愛センノミ。若シ己ヲ專ハラニシテ。自私シ。相顧恤セザレバ。一體ノ誼ヲ傷フアラシ。是ヲ罪ヲ祖宗ニ得ルトス。不孝孰レカ焉ヨリ大ナラン。葛藟モ猶能^ホ其本根ヲ庇セリ。人ヲ以テ。草木ニモ。如カザルベケンヤ。

全

○宗族親戚ノ人。或ハ賢或ハ否。此天定ニ由ル。取捨スベキナシ。賢者ハ自カラ。當ニ愛シテ之ヲ敬スベシ。否ザル者ハ其親ヲ失ナフナカラシノミ。師友一夕^ホ。家門ニ入ルニ至テハ。子弟ノ心。尚^ホ之ニ因テ以テ變ジ。術業之ニ因テ以テ成ル。賢ハ則數世之ニ頼ル。否ザルモ亦害朝夕ニアラズ。家ノ由テ存スル所ニ

全上

非ズト謂フベカラズ。之ヲ擇シデ又擇
ミ。之ヲ慎テ又慎シム。夫豈不宜ニシテ
人ニ隨ヒ。上下スベケンヤ。

○骨肉難ヲ構エ。同室ニ戈ヲ操ル。天必
兩ナガラ棄テ。從テ獨全ノ理ナシ。蓋天
ノ物ヲ生ズル。之ヲシテ本ヲ一ニセシ
ム。未ダ根本既ニ傷ホ。枝葉故ノ如キ者
アラズ。其或ハ全キアルモ。必其弱クシ

素君
載世
範

テ。競フ克ハズ。而モ深ク侮虐ヲ受ン者
ナリ。

○骨肉ノ歡ヲ失スルヤ。至微ニ本ツキ。
終ニ解クベカラザルニ至ル者アリ。止
失歡ノ後ヨリ。各自ラ氣ヲ負ヒ。肯テ先
氣ヲ下ササルノミ。朝夕群居スレバ。相
失スルナキ能ハズ。相失スル後。一人能
ク先氣ヲ下シ。話言スルアラバ。則彼此

ノ酬復。遂ニ平時ノ如クナラン。

第二章

○學者ノ患フル所ハ。志向專ナラザル
ニ在テ。才カノ不足ニ在ラズ。目兩視セ
ズシテ明ナリ。耳兩聽セズシテ聰ナリ。
耳目聰明ナキニ非ズ。ニ之ヲ用ユレバ。
則其才必眩ス。語曰。責育ノ狐疑ハ。童子
ノ必至ニ如カズ。責育童子ニ視フレバ

懸ナリ。而狐疑スレバ。反テ逮バズ。其果
シテ志ニ由ルカ。才ニ由ルカ。

○學者果シテ真切ニ。仁ヲ求ムル志ア
レバ。則善ヲ知テ必遷リ。過ヲ知テ必改
タム。点檢未ダ及バズトイヘドモ。猶以
テ惡ナカルベシ。若シ立志真ナラザレバ。
則多少因循シ。多少容隱ス。縱強テ修飾
ヲ加ルモ。終ニ未ダ過寡ナシト為ルヲ

同書
中高
景遠
語

同書
中何
桓說

得ず。故二聖學ハ慎獨ヲ以テ毅率トス。
○氣節アリテ。學問セザル者。之レアリ。
未ダ學問シテ。氣節アラザル者アラズ。
若シ學問シテ。氣節アラザル。這一種人。世
教ノ害ヲナス。淺カラズ。

○人ノ善ヲ忌ム勿レ。身ヲ以テ。則チ取
リ。孳々已ガレバ。惡ヅ其レ我有二非ル
ヲ知ラシ。人ノ過ヲ揚ル勿レ。躬ニ反シ

呂叔
簡仲
吟語

テ黙省セバ。或ハ是ニ類スルアラン。亟
ニ悔テ。速ニ改ムルヲ思ヘ。

○人ヲ責テ。閉口捲舌。面赤背汗ノ時ニ
到リ。猶刺々トシテ已マズ。豈心ニ快カ
ラザランヤ。然レドモ淺隘刻薄甚シ。故
ニ君子ノ人ヲ改ムル。其過ヲ盡サズ。須
ク含蓄シテ以テ。人ノ愧ヲ餘シ。懼レテ
其ニ自新セシムベシ。方ニ趣味アラン。

是善ヲ以テ。人ヲ養ナフト謂フ。

同書

○己オナクシテ。能ニ讓ラズ。甚シキハ則之ヲ害ス。己惡ヲナシテ。人ノ善ヲ為スヲ惡ム。甚シキハ則之ヲ誣ユ。己貧賤ニシテ。人ノ富貴ヲ惡ム。甚シキハ則之ヲ傾ムク。此三妬ハ。人ノ大戮ナリ。

同書

○情不足ニシテ。之ヲ文ルニ。言ヲ以テス。其言親シムベカラズ。誠不足ニシテ。

見原
篤信
慎思
録

之ヲ文ルニ。見ヲ以テス。其見信ズルニ足ラズ。是ヲ以テ。天下ノ事。真ヲ貴トブ。真掩フベカラズシテ。之ヲ言見ニ見ハス。其親シムベク。信ズベキカナ。

○學者ハ須ク。益スベキ所ヲ知り。損スベキ所ヲ知り。戒シムベキ所ヲ知り。守ルベキ所ヲ知ルベシ。蓋善ニ遷リ過ヲ改タム。是益スベキ所ナリ。忿ヲ懲シ慾

武田晴信語

ヲ室グ。是損スベキ所ナリ。矜ノ字ヲ去ル。是戒ムベキ所ナリ。謙ノ字ヲ存ス。是守ルベキ所ナリ。此四者ハ便是修身ノ要ナリ。

○人ハ只遠慮ノ二字肝要ナリ。遠慮サヘアレバ。分別ニモナレリ。子細ハ遠慮シテ。我カ分別ニ及バザル所ヲバ。大身者ハ。家臣ニ尋ネ。小身者ハ。一類朋友ニ談

孔子

ジテ事ヲナセハ。越度少ナシ。サルホドニ。分別ノ本ハ遠慮ナリ。

第三章

○夫レ事ノ是非ヲ察セズ。而シテ人ノ己ヲ讚ルヲ悦ブ。闇焉ヨリ。甚シキハ莫シ。理ノ在ル所ヲ度ラズ。而シテ阿諛シ容ラレンヲ求ム。諂焉ヨリ甚シキハ莫シ。

金書

○性能ク沉邃ナレバ。則測ルベカラズ。志小二在ラザレバ。則度ルベカラズ。廉隅ヲ砥厲スレバ。則越エベカラズ。行高ク體卑ケレバ。則階スベカラズ。事ヲ興シ業ヲ教ヘ。與ニ言ヒ。俱ニ立チ。己ヲ捨テ善ニ從ヒ。人ニ服スルヲ恥ヂズ。友ニ交ハルニ。義ヲ以テシ。勢利ヲ慕ハズ。並立チ相下ストモ。游言ヲ謂ハズ。此ノ若

後漢崔駰語

キハ。備徳ト謂フベシ。

○交淺クシテ言深キ者ハ愚ナリ。賤ニ在テ。貴ヲ望ム者ハ惑ナリ。未ダ信ゼラレズシテ。忠ヲ納ル。者ハ謗ナリ。皆宜シカラザル所ニシテ。或ハ之ヲ蹈ム者。其區々ヲ效サンコトヲ思ヒ。憤盈シテ已ムアタハズ。
○輕ク施ス者ハ。必好シテ奪ヒ。善諂フ

音德 錄中 吳像 野語

者ハ。必善ク驕ル。施シテ。人ヲ善クセシ
ムルハ。奪テ以テ。怨ヲ叢ムルナキニ若
カズ。諂フテ人ヲ悦バシムルハ。驕テ以
テ。尤ヲ招クナキニ若カズ。交際禮ヲ以
テシ。取與義ヲ以テス。禮義愆マラザレ
バ。何ゾ人喜人悦ヲ計ランヤ。

○夫レ事ニ本末アリ。知愚賢不肖ハ本
ナリ。貧富貴賤ハ末ナリ。其本ヲ得レバ。

宗隆
梭山
説

則末隨ヒ。其末ニ趨レバ。則本末俱ニ廢
ス。此理ノ必然ナリ。今孝悌ヲ行ナヒ。仁
義ニ本ヅケバ。則賢トシ知トス。賢知ノ
人衆ニ尊仰セラレ。簞瓢ヲ奉トシ。陋巷
ヲ居トシ。己固有シテ。以テ自ラ樂シム
而ルニ人敢テ貧賤ヲ以テ。之ヲ輕ンゼ
ズ。豈其本ヲ得テ。末自ラ之ニ隨フニ非
ズヤ。

明軒說

○輕ハ當ニ之ヲ矯ルニ重ヲ以テスベシ。急ハ當ニ之ヲ矯ルニ緩ヲ以テスベシ。褊ハ當ニ之ヲ矯ルニ寬ヲ以テスベシ。躁ハ當ニ之ヲ矯ルニ静ヲ以テスベシ。暴ハ當ニ之ヲ矯ルニ和ヲ以テスベシ。麤ハ當ニ之ヲ矯ルニ細ヲ以テスベシ。其偏甚シキ者ヲ察シテ悉ク之ヲ矯ム。久シケレバ則氣質變ズ。

録中許名

○人ノ少年ハ譬ヘバ陽春鶯花ノ如シ。明媚ナルモ九旬ニ過ギズ。夏熱秋凄ハ環斯ニ循フ如シ。人壽幾何ゾヤ。自カラ身命ヲ輕ンジ。酒ヲ貪ホリ色ヲ好ミ。博奕馳騁シテ老成ヲ狎侮トリ。邪ニ黨シ正ヲ嫉ミ。詩書ヲ棄擲シテ教ヲ之レ聽カズ。玄鬢白ニ易ハリ紅顏早ク衰フ。老之レ將ニ至ラントシ。時再ビ來ラズ。不

文體
臣願
集

學無術。悔エトモ何ゾ及バン。

○人貧賤ノ時ニ當リ。善ヲ為スニ善限アリ。惡ヲ為スニ惡亦限アリ。其力ナケレバナリ。一タビ富貴時ニ當レバ。善ヲ為スニ善量リナク。惡ヲ為スニ惡亦窮マリナシ。其具アレバナリ。故ニ富貴ハ乃チ成敗禍福ノ大關。慎マザルベカラズ。

謹子

第四章

○奢ル者ハ動ヲ好ミ。儉ナル者ハ静ヲ好ム。奢ル者ハ難ヲ好ミ。儉ナル者ハ易ヲ好ム。奢ル者ハ繁ヲ好ミ。儉ナル者ハ簡ヲ好ム。奢ル者ハ逸樂ヲ好ミ。儉ナル者ハ恬淡ヲ好ム。

○家ヲ持ツ者二字ヲ持ツ曰勤曰儉。夫レ徳ヲ種エ。惠ヲ布クニ孳々トシテ。而

功録
祝無
語中
德

和漢傳書卷之八

同書
中何
垣語

後勤トシ。聲利百好ニ淡々トシテ。而後
儉トス。今ノ所謂勤儉ハ。貧ノミ吝ノミ。
○惟儉以テ。廉ヲ養ナフニ足ル。蓋費廣
ケレバ。則用窘シシ。盼々然トシテ。毎ニ
不足ヲ懷ヘバ。則守ル所必固カラズ。未
ダ非義ノ舉アルニ。至ラズトイヘドモ。
苟モ念慮紛擾。已ニ廉靖ヲ以テ。自ラ居
ル能ハズ。

倪正
甫經
鉅堂
雜誌

同書

○儉ニシテ。能ク施スハ仁ナリ。儉ニシ
テ。求メ寡ナキハ義ナリ。儉以テ。家法ト
スルハ禮ナリ。儉以テ。子孫ニ訓フルハ
智ナリ。儉ニシテ。慳吝ナルハ不仁ナリ。
險悞貪求ハ不義ナリ。其親ニ儉ナルハ。
非禮ナリ。其積ヲ儉ニシテ。子孫ニ遺ス
ハ不智ナリ。
○衣ハ歳ヲ以テ計リ。食ハ日ヲ以テ計

和漢傳書卷之八 十四

高景錄中
五德
逸語

ル。一日食ヲ闕ケバ。必饑餒ニ至ル。一年
衣ヲ闕クモ。尚舊ニ藉ルベシ。食ハ家ニ
在ル者ナリ。食ハ粗ナリトモ。人ノ知ル
ナシ。衣ハ外ヲ飾ル者ナリ。衣敝レバ。人
必笑フ。故ニ善ク貧ニ處スル者ハ。食ヲ
節ニシテ。以テ衣ヲ完タクス。善ク貧ニ
處セザル者ハ。衣ヲ典シテ。食ヲ市フ。

○胡致堂曰。事ハ勉強ニ在ルノ意是

ノ如クナラント欲ス。少シク忍デ之ヲ
思フテ曰。是ノ如キハ不善。終ニ忍デ為
ザル斯善ナリ。意是ノ如クスルヲ欲セ
ズ。少シク思フテ之ニ克テ曰。是ノ如ク
ナラザレバ不善。終ニ克テ之ヲ為ス斯
善。此勉強ノ道ナリ。意動ケバ。即行ニ復
思ヲ加ヘズ。其不善ニ入ルヤ。丸ノ阪ヲ
下ル如シ。誰力能ク之ヲ禦シ。此語學者

二於テ。極ノテ益ナリ。

第五章

呻吟語

○謂フ無レ。人唯々タル。遂ニ以テ。我ヲ是ト為ル也ト。謂フ勿レ。人嘿々タル。遂ニ以テ。我ニ服スル為メ也ト。謂フ勿レ。人煦々タル。遂ニ以テ。我ヲ愛スル為メ也ト。謂フ勿レ。人ノ卑々タル。遂ニ以テ。我ヲ恭マフ為メ也ト。

音德録中
方定之語

○凡ソ人ニ與シテ。喜ブベキ者アルモ。遽ニ之ヲ喜ブ勿レ。便辟善柔者トナルナキヲ得ンヤ。人怒ルベキアルモ。遽ニ之ヲ怒ル勿レ。才固ヨリ及バザルアリ。過無心ニ出ルアリ。苟モ平心恕施セズシテ。交ノ全キ者鮮ナシ。

○身ハ其金力。世ハ其治力。得喪順逆。或ハ稱メ或ハ譏ル。我ヲ鍛鍊スル者ニ非

同書
中祝
無功語

袁氏
世範

ザルナシ。能ク鍛鍊ヲ受レバ。身ト世ト
交益ス。然ラザレバ。身ト世ト交損ス。
○人ノ性行。短キ所アリトイヘドモ。必
長ズル所アリ。人ト交遊スルニ。若常ニ
其短ヲ見テ。其長ヲ見ザレバ。則時日モ
同處スベカラズ。若其長ズル所ヲ念フ
テ。其短キ所ヲ置ケバ。終身之ト。交遊ス
トイヘドモ可ナリ。

高徳
録中
胡師
蘇語

同書
中徐
養齋
語

○人吾ニ求メアル。力能應ゼバ。則之ニ
應ズ。如能ハザレバ。當ニ和顔異語。告ル
ニ應ジ難キノ故ヲ以テ。之ヲ辭スベシ。
固ヨリ疾顔怒色。之ヲ拒ム太嚴ナルベ
カラズ。亦故ニ托シテ延展シ。其ヲシテ。
望ヲ失ナハシムベカラズ。

○人高顯ニ居レバ。則卑下ノ艱難ヲ思
ヒ。飽煖ニ居レバ。則飢寒ノ困阨ヲ思ヒ。

安逸ニ居レバ。則チ勞瘁ノ當ナニ休スベキ
ヲ思ヒ。明哲ニ居レバ。則チ愚暗ノ怒スベ
キヲ思フ。カ及ブベクシテ。之ニ及ビ。通
ズベキヲ求メテ。之ニ通ズ。亦已レヲ成シ
物ヲ成スノ道ナリ。

表氏
世範

○凡ソ人善事ヲナシテ。成ラザルモ。必
怨尤セザレ。此レ乃チ天ノ愛スル所。終ニ禍
患ナシ。如他人不善ノ事ヲナシ。常ニ意

同書

ニ稱フ者ヲ見ルトモ。須ラク多ク羨ヤ
ムベカラズ。此レ乃チ天ノ棄ル所。其積惡深
厚ヲ待テ。從テ之ヲ殄滅ス。其身ニ在ラ
ザレバ。則チ其子孫ニアリ。

○凡ソ人事ヲ謀ル。日用至微ノ者トイ
ヘドモ。亦須ク齟齬シテ成ガタク。或ハ
幾ト成テ敗レ。既ニ敗レテ。復成ルベシ。
然後其成ルヤ永久平寧。復タ後患ナシ。若

偶然成易ケレバ。後必意ノ如クナラザル者アリ。此理ヲ静思シテ。以テ懷ヲ寛クスベシ。

第六章

○凡ソ人。忿怒ノ時行ナフ所。怒解クレバ必悔エ。故ニ怒ル時ハ。宜ク自ラ禁ズベシ。且思フ勿レ。且言フ勿レ。且行ナフ勿レ。渡ヲ欲スル者ノ如キ。風ニ順ヘバ。

善徳
録中
龍順
陽語

則チ行キ。逆ヘバ則チ止ム。怒動キ風逆フ。此時ニ行ク。險ナル哉。怒息ミ浪平ニシテ行クヲ可ナリトス。故ニ怒ル時ハ。凡ソ為ント欲スル所。甚ダ理ニ近キニ似タリトイヘドモ。弟疑フテ信ズル勿レ。弟緩クシテ急ニスル勿レ。蓋此時。最モ語言行事ニ便ナラズ。而シテ怒レル人ハ。最モ語言行事ヲ欲ス。畏レザルベケンヤ。

同書
中凌
登名
壁疏

○錙銖ヲ惜ムハ。織畚ニ似タリ久シク
シテ。覺ヘズ日ニ益ス。毫毛ヲ損ズルハ。
損ナキニ似タリ。久シクシテ。覺ヘズ日
ニ消ス。謂フ片言隻語。傷ミナシト。ス終
ニ大隙トナル。謂フ才高年少。恃ムベシ
ト。後悔ストモ追ガタシ。此大ヲ細ニ圖
ルノ道ナリ。

同書

○又曰急遽ノ時ニ當リ。應ズルニ安間

魏環
漢庸
言

ヲ以テスレバ。則措置妥當ナリ。忿怒ノ
時ニ當リ。抑フルニ禮義ヲ以テスレバ。
則心氣和平ナリ。勢順カ便ノ人。縱意ノ
處。還テ須ク却歩スベシ。榮名厚利ノ人。
得意ノ處。羨心ヲ生ズル莫レ。此難ヲ易
ニ圖ルノ道ナリ。

○敗家子ニ種アリ。淫蕩賭博。驕奢縱佚。
祖父ノ貲産ヲ。花費スル者ハ。其家門ヲ

敗ルナリ。此則愚頑。書ヲ讀マザルノ人
之ヲ為ス。賢ヲ妨ゲテ。國ヲ病マシ。上ヲ
罔マシテ。私ヲ行ナヒ。賂ヲ貪ボリテ。家
ヲ肥シ。人ヲ害シテ。己ヲ利シ。祖父ノ名
節ヲ辱没スル者ハ。其家世ヲ敗ルナリ。
此則聰慧。能ク書ヲ讀ム人之ヲ為ス。辨
ゼザルベカラズ。

第七章

近思錄

○學者世務ニ通ゼザルベカラズ。天下
ノ事。譬バ一家ノ如シ。我為スニ非ザレ
バ。則彼為ス。甲為スニ非ザレバ。則己為
ス。

同書

○將ニ己ヲ修メントセバ。必先厚重ニ
シテ以テ。自持セヨ。厚重ニシテ學ヲ知
レバ。德乃進デ固ナラス。忠信ハ德ニ進
ム。惟友ヲ尚シテ賢ヲ急ニス。己ニ勝ル

圖書

者ノ親マシコトヲ欲セバ。過ヲ改ムル
ノ吝ナラザルニ如クハナシ。
○未ダ道ヲ知ラザル者ハ。醉人ノ如シ。
其醉フ時ニ方テ。至ラザル所ナシ。其醒
ルニ及テ。愧耻セザル莫シ。人ノ未ダ學
ヲ知ラザル者ハ。自ラ視テ以テ缺ルナ
シトス。既ニ學ヲ知ルニ及テ。前日ノ所
為ヲ思ヘバ。則駭キ且懼ル。

古德
録中
王陽
明語

張揚
園學
規

○過ナキヲ以テ。聖賢ノ高ト為ス勿レ。
過ヲ改ムルヲ以テ。聖賢ノ學トス。其未
ダ至ラザルアル所ノ者ヲ以テ。聖賢ノ
諱ト為ス勿レ。其常ニ不滿ヲ懷フ者ヲ
以テ。聖賢ノ心トス。
○儒者ノ學。修身ヲ本トシ。窮通ヲ問フ
ナシ。克己ノ工夫。寧老少ヲ分タンヤ。祇
ニ所生ヲ忝シムルナク。師友ニ負カズ。

和漢身書

卷之八

廿二

覆載中ニ在テ。庶物ニ殊ナルアルヲ求ムルノミ。

玉木愛石書



和漢修身書卷八終

版權免許

明治十五年十月七日
同十六年十月刻成發兌



編輯者

京都府平民

河村與一郎

上京區第三十六組西三防堀川町五百十九番地



出版人

京都府平民

田中治兵衛

下京區第五組寺町篠土本堂町七番戸

發兌人

大阪府平民

柳原喜兵衛

大阪東區北久太即町四丁目十五番地

和漢脩身書

河村與一郎編輯

卷九

71

259

大日本圖書會館			
一	〇	四	一
冊	冊	號	架
			函
			新書門

K110.1

39

9